

請願審査

6月定例会では、文教福祉常任委員会
が3件の請願審査を行い、採択および不
採択を決しました。

◆第4号請願（採択）
5歳児健康診査の早期実施について

審査において「5歳児健康診査によって発
達障害などへの早期対応に繋げることができ
る」「保護者の方も健康診査の結果というこ
とで納得してくれる」「子ども家庭庁より通
知され予算もついている、市としても早期実
現に努めるとしている」「また「早期実現に向
けて保育所側と市当局との間でしっかりと協
議をしてほしい」との意見がありました。

採決の結果、全会一致で採択すべきと決
しました。

◆第5号請願（不採択）
現行の健康保険証を残すことを求める
ことについて

審査において「花巻ではひも付けでの事故
は起きていない。また、デジタル化を進める必
要がある」「現行保険証に代わる資格確認書
は市の職権で発行するとしている」「マイナ
保険証のメリットがある、現行保険証を残し
続けることは疑問」との意見がある一方で「市

でマイナ保険証の登録をしていない方は約4
割いる、この背景にはマイナ保険証のトラブ
ルなどの不安があるからだ」「現行の保険証
を引き続き活用することが一番合理的であ
る」との意見がありました。

採決の結果、採択に賛成する委員は少数で
あり、不採択と決しました。

◆第6号請願（採択）
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善
を図るための、2025年度政府予算に
係る意見書の提出を求めることについて

審査において「国庫負担率は地方6団体が
税源移譲を要望して決定したことであり、負
担率の変更は矛盾がある」「定数改善の計画
的な改善の具体的な説明がない」といった意
見のほか「そもそも定数が定員数に達してい
ないことは問題であり改善すべき」「いじめ、
不登校の増加、感染症対策など教育課題が多
岐になり、複雑化しているという状況の中で、
教員の負担は増加し続け、精神疾患の教員も
増えている。教職員の定数改善待たなしの
状況である」さらに「現実的に財源の余裕のあ
る自治体とそうではない自治体がある、国庫
負担割合復元の要望は妥当」との意見があり
ました。

採決の結果、請願事項1、2ともに賛成多数
で採択すべきものと決しました。

※請願全文は市ホームページに掲載してい
ます

意見書を提出

◆職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度の負担
割合の引き上げを求める意見書

学校現場では、いじめ、不登校、別室登校、貧困、複雑な家
庭環境など多様化・細分化しています。これらの問題に対
応するためには、子供たち一人一人の気持ちに寄り添った
より細やかな指導が必要ですが、十分な人員は配置されて
いません。豊かな学びや学校の働き方改革を実現するため
には、教職員の増員や少数職種への配置増など、教職員定数
改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の
中で国庫負担割合が2分の1から3分の1に引き下げら
れました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置
を行っている自治体もありますが、地方自治体の財政を圧
迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大
きな問題です。子供たちが全国のどこに住んでいても、一
定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であるこ
とから、子供の豊かな学びを保障するための条件整備は不
可欠です。

こうした観点から、2025年度政府予算編成において
下記事項が実現されるよう強く要望いたします。

- 1 計画的な教職員定数の改善を図り、教職員がゆとりを
もって子供たちに寄り添うことができる人員配置を
すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教
育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元する
こと。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています

令和5年度 花巻市議会政務活動費執行状況

花巻市議会では、「花巻市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するた
め必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。
政務活動費の額は、花巻市議会の場合、議員一人当たり月額2万円で、毎年4月1日に在職する議員に対して、1年
度分(24万円)が一括して交付されています。
また、政務活動費の収支報告書の提出にあたっては、議会内の取り決めで、原則領収書をつけて報告することとして
おり、その内容についてはどなたでもご覧いただけます。
花巻市議会が条例で定めている政務活動費を充てることができる項目については、下記のとおりです。
また、花巻市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するために政務活動費の執行状況を市議会だよりおよび
市ホームページへ掲載しています。

- 研究研修費・ 議員が研修会等を開催する(参加する)ために必要な経費【例：講師謝金、会場使用料、旅費等】
- 調査旅費・ 議員が行う調査研究活動のために必要な経費【例：交通費、宿泊費等】
- 資料作成費・ 議員の活動のために必要な資料の作成に要する経費【例：印刷製本代、事務機器購入・リース代等】
- 資料購入費・ 必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 広報費・ 議員活動や市の政策についてPRする経費【例：議員広報紙、報告書の印刷費等】
- 広聴費・ 住民から市への要望や意見を聴取するための会議等にかかる経費【例：会場費、茶菓子代等】
- 人件費・ 議員の調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- 事務所費・ 活動のために必要な事務所の設置・管理に要する経費【例：事務所の賃借料、維持管理費等】
- その他の経費 上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費【例：事務連絡に要する切手代、事務消耗品】

※交付額を超えた執行額は自己負担です。これに満たない分は市に返還しています。

(単位：円)										
会派	議員名	交付額	執行額	内 訳					事務所費	その他 の経費
				研 究 研修費	調 査 旅費	資 料 作成費	資 料 購入費	広報費		
明和会	及川 恒雄	240,000	153,103		46,700		79,606			26,797
	伊藤 忠宏	240,000	390,560		47,260		83,400	139,900	120,000	
	藤根 清	240,000	218,588	55,000	46,700	11,060	91,476			14,352
	小原 保信	240,000	244,259		47,060		74,453	94,600		28,146
	横田 忍	240,000	288,720		46,520		55,200	187,000		
	盛岡 耕市	240,000	133,660	43,260	4,000		86,400			
	佐藤 峰樹	240,000	233,865		46,520		83,400	103,945		
	高橋 修	240,000	164,280		80,880		83,400			
市民クラブ	はなまき 羽山るみ子	240,000	351,470				83,400	268,070		
	佐藤 現	240,000	68,490				56,760			11,730
	内館 桂	240,000	245,097	46,300	32,180		64,500	95,750		6,367
	本館 憲一	240,000	284,610				93,100	191,510		
緑の風	小森田郁也	240,000	179,749	69,860	32,180		72,959			4,750
	鹿討 康弘	240,000	262,742	89,560	32,180		54,102	86,900		
	似内 一弘	240,000	182,014	133,480			29,340	5,700		13,494
	伊藤 盛幸	240,000	250,825	147,090			59,950	42,900		885
社民クラブ	照井 省三	240,000	165,600				40,800	124,800		
	若柳 良明	240,000	120,865				120,865			
	阿部 一男	240,000	121,944	900			110,174	3,300		7,570
市議会議員団	日本共産党花巻 久保田彰孝	240,000	130,756				79,056	51,700		
	照井 明子	240,000	260,628				91,488	169,140		
	櫻井 肇	240,000	102,515	32,000	36,940		23,610			9,965
会派を構成して いない議員	佐々木精市	240,000	158,199		47,080		96,410			14,709
	大原 健	240,000	224,820				126,920	97,900		
	菅原ゆかり	240,000	174,163		57,200		93,410			23,553
	藤原 伸	240,000	131,960		47,060		84,900			

※抜粋して掲載しています。詳細はホームページをご覧ください。